

キャリア教育支援事業

教学指導課

1 事業目的

長野県キャリア教育ガイドラインに基づき、地域・社会や産業界が学校を支援する仕組み（プラットフォーム）を構築し、幼保・小・中・高一貫した体系的なキャリア教育を推進する。

2 事業内容

(1) 長野県キャリア教育支援センター

産学官の諸機関・団体が参加する「キャリア教育支援センター」による施策推進

- 学校が地域社会や産業界と連携したキャリア教育の推進
- 学校が望む支援と産学官の諸機関・団体が提供できる支援を結びつける
- 学校のキャリア教育の改善・充実に向けた取組みを支援
- 地域キャリア教育支援協議会設置促進事業（国庫）
 - ・幼保・小・中・高連携のキャリア教育支援
 - ・キャリア教育シンポジウムの開催
 - ・モデル地域の実践内容の発信

(2) 学校・生徒支援事業

① キャリア教育カリキュラムを改革する高校を重点的に支援

- 普通科において、「産業社会と人間」の実施（同等の内容を実施する場合も含む。）や就職を目指す生徒に対する職業科目の充実、資格取得の推進、基礎学力の定着
- 進学を目指す生徒が、目的意識を深め、課題対応能力等の基礎的・汎用的能力を培うことを意図した「総合的な学習の時間」の工夫

② 進路目標が明確でない高校生、学校生活に悩みや不適應傾向のある高校生を支援

- 学校が実施するプログラムを支援
 - ソーシャル・スキル教育、老人介護施設、幼稚園・保育所、小中学校との交流

③ 就業体験保険料補助

- 保険料を補助し、高校生就業体験を推進。補助人数 9,612 人

3 平成 27 年度予算額 1, 162 万 6 千円